

東京都渋谷区との「S-SAP（シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー）協定」 の締結について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、渋谷区（区長 長谷部 健）と、行政と民間企業・大学等が協働して地域社会の課題解決を図るための包括連携協定である「S-SAP（シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー）協定（以下、本協定）」を幅広い分野で締結しました。

本協定の締結により、渋谷区が進める諸施策に、当社が保険事業や社会貢献活動等を通じて培った知見やノウハウを提供し、さまざまな分野における課題解決に協働して取り組んでいきます。また、当社が2020年4月から展開している「地元の元気プロジェクト（注）」の一環として、当社の区内営業網や全国規模のネットワーク（1,100を超える拠点、48,000人を超える従業員）、および関係各方面との広範な連携を活用して、渋谷区とともに地域社会の発展に取り組んでまいります。

また、当社はこれまで、健康増進事業の推進や地域経済の活性化支援等を目的とした連携協定を各地域の地方自治体や金融機関等と進めており、今後も引き続き、地域課題の解決や活性化に向け取り組んでまいります。

（注）当社従業員が「ひと」や「職場」、「まち」をつなぐ担い手となり、地域にあたたかい「つながり」をお届けすることで、地域のみなさまの暮らしの充実や地域課題の解決に貢献する全社横断の取組みプロジェクト詳細：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/ld/jimotonogenki/>

■東京都渋谷区との「S-SAP（シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー）協定」 の締結について

1. 名称

「S-SAP（シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー）協定」

2. 主な連携事項

- （1）健康・福祉増進に関する支援
- （2）スポーツ振興に関する支援
- （3）次世代育成・生涯学習に関する支援
- （4）防災・安全安心なまちづくりに関する支援
- （5）産業振興に関する支援
- （6）多様性社会（ダイバーシティ）の実現に関する支援
- （7）前各号に掲げるもののほか、相互に連携協力することが必要と認められる支援